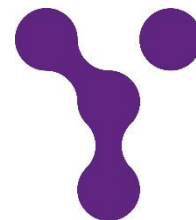


ご入学おめでとうございます

山梨大学大学院工学専攻
コンピュータ理工学コース教職員一同



山梨大学
UNIVERSITY OF YAMANASHI



地域の中核
世界の人材

本日の内容

- 修得単位通知書配付
- 教務ガイダンス
- A3I 世界展開力事業キャンパスアジア
- 進路ガイダンス 4/3(水) 13:00~14:30 @T1-31



<http://www.design.yamanashi.ac.jp/ja/guidance-202404/>

2024年度 修士ガイダンス

コンピュータ理工学コース 教育主任 豊浦 正広

2024年4月3日(火) 15:30 @T1-31教室

配布物リスト

配布物	M1	M2	備考
修得単位通知書		○	
工学部成績優秀賞表彰状		○	該当者のみ
教務に関する基本的事項について(A4版2枚)	○		
尿キット・感染症予防問診票	○		
安全マニュアル, 学生生活案内	○		
留学紹介パンフレット 冊子	○		
A3I 教育プログラム チラシ	○		
総合工学特論のお知らせ(A4判1枚)	○		
令和6年度大学院学生便覧・時間割表及びシラバス	○		電子データ

注意: 学生便覧, 時間割は大学HPに掲載, 各自でダウンロード

CSコース 学位授与方針・カリキュラム編成方針

・山梨大学／工学専攻としての方針はWebで

- ・山梨大学>大学案内>理念・目標・教育に係る3つの方針・学位論文評価基準



受験生の方

在学生の方

卒業生の方

一般・地域の方

企業・研究者の方

大学案内

学部・大学院
附属施設

入試情報

キャンパスライフ

進路・就職支援

国際交流・留学

社会貢献
産学連携

大学案内

大学概要

▶ 山梨大学憲章

▶ 学章・ブランドマーク・
キャッチフレーズ

▶ 理念・目標・教育に係る3
つの方針・学位論文評価基
準

▶ 国立大学法人ガバナンス・
コードにかかる適合状況等

山梨大学 > 大学案内 > 理念・目標・教育に係る3つの方針・学位論文評価基準

理念・目標・教育に係る3つの方針・学位論文評価基準

目次

- 理念・目的
- キャッチフレーズ
- 教育目標
- 学位授与方針（ディプロマポリシー）
- 教育課程編成・実施方針（カリキュラムポリシー）
- 入学者選抜方針（アドミッションポリシー）
- 学部・大学院ごとの理念・目標と教育に係る3つの方針

コンピュータ理工学コース

- 学生便覧と時間割表は大学HPで確認すること。
=> 印刷物は配布されません。
各自で大学のHPからダウンロードしてください。
 - 山梨大学 > キャンパスライフ > 学生便覧・時間割表
 - 山梨大学 > 在学生の方 > 学生便覧・時間割表
- 学務関係手続き, 健康診断 など (M1)
 - 4/5 (水) 13:30~13:45 学生証交付 @Y-11教室(Y号館1F) など
- 履修申告
 - 4/4 (木) 15:00~16:30 M2 (各指導教員)
 - 4/8 (月) 15:00~16:30 M1 (各指導教員)
- 健康診断 @学生会館

「令和6年度 入学者用
行事案内」を参照のこと

注意: 大学HPから最新情報入手してください。

履修上の注意 (G24生) 2024学生便覧 p.43

- 大学院共通科目
合計2科目2単位
必修1単位(科学者倫理)
選択1単位(キャリアマネジメント,
サイエンスコミュニケーション,
自然科学データ解析)
- 専攻共通科目
合計2科目2単位
必修1単位(総合工学特論)
選択1単位(上記以外の11科目から選択)
- コース専門科目
合計10単位(選択)
- コース専門発展科目
合計12単位(必修)
 - 修士論文研究に関する演習と研究(必修)
 - M1, M2中間発表あり
- 他コース科目
合計2単位
 - 他の専攻及び工学専攻の各コースで開講される科目の中から2単位以上
- 上記のうちのいずれか
合計2単位
- 以上を含んだ上で, 合計30単位以上

履修上の注意 (G23生) 2023学生便覧 p.43

- 大学院共通科目
合計2科目2単位
必修1単位(科学者倫理)
選択1単位(キャリアマネジメント,
サイエンスコミュニケーション,
ライフサイエンスデータ解析)
- 専攻共通科目
合計2科目2単位
必修1単位(総合工学特論)
選択1単位(上記以外の11科目から選択)
- コース専門科目
合計10単位(選択)
- コース専門発展科目
合計12単位(必修)
 - 修士論文研究に関する演習と研究(必修)
 - M1, M2中間発表あり
- 他コース科目
合計2単位
 - 他の専攻及び工学専攻の各コースで開講される科目の中から2単位以上
- 上記のうちのいずれか
合計2単位
- 以上を含んだ上で, 合計30単位以上

【工学専攻】

コ ー ス 名	科目区分	必修・選択の別	必要単位数
機械工学コース コンピュータ理工学コース 土木環境工学コース 応用化学コース	① 大学院共通科目	必修	1 単位
		選択	1 単位
	② 専攻共通科目	必修	1 単位
		選択	1 単位
	③ コース専門科目	選択	1 0 単位
	コース専門発展科目	必修	1 2 単位
	他コース科目	選択	2 単位
	上記のうちいずれか	選択	2 単位以上
合 計			3 0 単位以上

(注)

1. 大学院共通科目 2 単位以上、専攻共通科目 2 単位以上、コース専門科目 1 0 単位以上、コース専門発展科目 1 2 単位以上、他コース科目 2 単位以上合計 3 0 単位以上を取得すること。
2. 必修科目は、大学院共通科目 1 科目（1 単位）、専攻共通科目 1 科目（1 単位）、コース専門発展科目 8 科目（1 2 単位）である。
3. 別表 2 に特別な指定がある場合は、これに従い上記の単位を履修すること。

別表2（山梨大学大学院医工農学総合教育部細則第3条関係）

修士課程

① 大学院共通科目

科目番号	授業科目	単位数	備考
GSC501	科学者倫理	1	●
GSC502	キャリアマネジメント	1	○
GSC503	サイエンスコミュニケーション	1	○
GSC505	自然科学データ解析	2	○

（注）

1. 備考欄中の●印は必修科目を示す。
2. 備考欄中の○印は選択科目で、1単位以上を修得しなければならない。
3. 「自然科学データ解析」は明治大学大学院との単位互換科目であり、明治大学大学院で開講する授業を履修し単位を修得した場合に、本学の授業科目として単位を認定する。（看護学専攻は除く）

【工学専攻】

② 工学専攻共通科目

科目番号	授 業 科 目	単位数	備 考
G T T 5 0 1	総合工学特論＊	1	●
G T T 5 0 2	実験計画とデータ処理	1	○
G T T 5 1 0	データサイエンス応用特論	1	○
G T T 5 0 4	技術経営システム特論	1	○
G T T 5 0 5	応用数学演習	1	○
G T T 5 1 3	インターンシップⅠ	1	○
G T T 5 1 4	インターンシップⅡ	2	○
G T T 5 1 5	キャリア育成実習	2	○
G T T 5 0 8	研究発表特論A	1	○
G T T 5 0 9	研究発表特論B	1	○
G T T 5 1 1	工学専攻フィールド・リサーチⅠ	1	○
G T T 5 1 2	工学専攻フィールド・リサーチⅡ	2	○

(注)

1. 備考欄中の●印は必修科目を示す。
2. 備考欄中の○印は選択科目で、1単位以上を修得しなければならない。
3. 授業科目欄中の＊印は英語または日本語での対応が可能な授業である。
4. 「研究発表特論A」は日本語による論文投稿や発表技法の指導を行う科目である。「研究発表特論B」は英語による論文投稿や発表技法の指導を行う科目である。
5. 「インターンシップⅠ」は5日間以上、「インターンシップⅡ」は2週間以上、企業等の就業体験に参加する場合に履修できる。「キャリア育成実習」はより専門性を重視したプログラム等に参加する場合に履修できる。

③

(コンピュータ理工学コース)

授業区分	科目番号	授 業 科 目	単位数	備 考
専門科目	GTK501	大規模離散構造処理特論	2	
	GTK502	ソフトウェア工学特論	2	
	GTK503	並列コンピューティング特論 *	2	
	GTK505	機械学習特論 *	2	
	GTK508	ユーザ中心設計学特論 *	2	
	GTK509	コンピュータビジョン特論 *	2	
	GTK510	デジタル音声処理特論	2	
	GTK511	言語・画像メディア処理特論 *	2	
	GTK513	エンジニアのためのグローバル・コミュニケーション特論 *	2	
	GTK514	デザイン思考実践特論 *	2	
	GTK515	データビジュアライゼーション特論 *	2	
専門発展科目	GTK601	コンピュータ理工学特別講義Ⅰ	1	
	GTK602	コンピュータ理工学特別講義Ⅱ *	1	
	GTK611	コンピュータ理工学特別講義Ⅲ	1	
	GTK612	コンピュータ理工学特別講義Ⅳ *	1	
	GTK613	コンピュータ理工学特別講義Ⅴ	2	
	GTK614	コンピュータ理工学特別講義Ⅵ *	2	
	GTK615	コンピュータ理工学特別講義Ⅶ *	2	
	GTK603	コンピュータ理工学演習第一A *	1	●
	GTK604	コンピュータ理工学演習第一B *	1	●
	GTK605	コンピュータ理工学演習第二A *	1	●
	GTK606	コンピュータ理工学演習第二B *	1	●
	GTK607	コンピュータ理工学研究第一A *	2	●
	GTK608	コンピュータ理工学研究第一B *	2	●
	GTK609	コンピュータ理工学研究第二A *	2	●
	GTK610	コンピュータ理工学研究第二B *	2	●

* 英語対応
Taught in English/Japanese

(注)

1. 備考欄中の●印は必修科目で、その全ての単位を修得しなければならない。
2. コース専門科目10単位以上、コース専門発展科目12単位以上（必修科目含む）修得しなければならない。
3. 授業科目欄中の*印は英語または日本語での対応が可能な授業である。
4. 「エンジニアのためのグローバル・コミュニケーション特論」は、留学生のみ対象の科目である。

その他（必修科目の履修申請）

- GSC501 科学者倫理（大学院共通科目, 必修）
 - 「前期の前半」の科目として割り当てられている
 - 火1時限 開講日についてはCNS掲示に注意
 - 履修方法:CNSからのWEB申告
 - 留学生向けには集中講義として開講(後期)
- GSC502 キャリアマネジメント（大学院共通科目）の開講日
 - 日時と場所／履修方法:CNS掲示を参照
- GTT501 総合工学特論
 - 開講日
 - 8月5日(月)2限～5限 A2-21教室
 - 8月6日(火)2限～4限 A2-21教室
 - 第8回は「プロジェクトY(工学部OBによる講演会)」(7/5(金)5限 A2-21の予定)
 - 留学生向け英語クラスは, 8/3(木), 8/4(金)2～5限にA2-12教室で開講
 - 履修申告→自動的に申告される
 - 日本人学生=日本語クラス, 留学生=英語クラスがデフォルト
 - もし, 積極的に「デフォルト以外」を履修したければ, 4/12(金)正午までに工学域支援課教務グループ(t-kyomu2@yamanashi.ac.jp)に連絡すること。
- GSC505 自然科学データ解析（明治大学連携）

【重要】留学生の皆さん：他コース科目の履修

以下の科目を履修することを強く勧めます。

土木環境工学コース GTC510 D エンジニアのためのグローバル・コミュニケーション特論（後期, 火, 5限, T1-11）

注意1: 同じ科目がコンピュータ理工学コースで, GTK513 D として開講されます。しかし, こちらを履修すると「他コース科目」ではなくなりますので, 修了できなくなります。

注意2: この科目は留学生用です。日本人は履修できません。

【重要な注意事項】

- 大学の規則は「学生便覧」が正式文書である.
- 「学生便覧」以外の文書は, 基本的に補助資料である. したがって, 説明内容に食い違いがある場合には, 「学生便覧」の方が正しい.
- この説明資料も, あくまでも説明用の補助資料である. 正式な情報は入学年の「学生便覧」を参照すること.